

事業番号	15 09 17	事業改善シート（28年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県立武道館建設事業費				担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	スポーツ課		
	施策の総合的展開	7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり 3 スポーツの振興			E-mail	<a href="mailto:sports-ka@pref.nagano.lg.jp">sports-ka@pref.nagano.lg.jp</a>		
	人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	H28 ~ H31		
	施策展開							

## 1 事業の概要

目指す姿	本県における武道振興の中核的拠点として武道館を設置し、「スポーツによる元気な信州づくり」の新たな一歩を踏み出す。											
現状（予算編成時）	<p>○本県における武道を取り巻く現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度に中学校において武道の必修化が完全実施されたことに伴い、武道に触れる機会が格段に増えている。</li> <li>武道団体においては、大会等の開催に当たり既存の体育施設を活用しているところであるが、様々な競技で利用される中で会場の確保が難しく、新たな大会の誘致が困難な状況にある。</li> </ul> <p>○武道を普及・振興するためには、次のような観点からその環境を作り上げていくことが求められている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>武道の伝統を守り競技力を向上させるため、レベルの高い大会や講習会を開催し、競技者や指導者の活動意欲を高めていくこと。</li> <li>誰もが安心・安全に武道に取り組むことができるよう、新たな指導者の育成や資質向上を図ること。</li> <li>トップレベルの選手が集う大会などの開催を通して、武道を観る機会やボランティア等で大会を支える機会が充実し、子どもたちが様々な体験を重ねたり、多様な人々が交流することで地域の活性化につながる。</li> <li>武道関連の情報を幅広く発信することにより、多くの県民が武道に関心を持ち、より身近に感じて親しむこと。</li> <li>武道は、裸足で行う等の特性を有するため、裸足で行う競技に適した床材や弾力性のある床構造とするなど、体育館とは異なる配慮が重要であることから、武道に適した施設が必要であること。</li> </ul> <p>○これらに対応するため、各都道府県においては、武道館を設置し活用しているところであるが、本県にはその拠点となりうる武道施設がなく、これまで武道館の建設に向け、17万人の署名を添えた要望をはじめ、関係者から繰り返し要望が行われている。</p>											
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 本県の武道振興の中核的拠点を設置する必要がある。										
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)											
	建設に係る設計等を行い、県立武道館建設に向けた取組を進める。											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目	実施方法	H28事業実績									
					(当初) (決算) (当初)							
	プロポーザル審査委員会費	直接	プロポーザル審査委員会を開催		0 620 0							
	設計等委託料	委託	施設建設に係る設計業務等を委託		0 10,707 136,288							
	施設整備事業費	直接	建築確認申請等手数料		912							
			合計		0 11,327 137,200							
事業コスト	区分(単位:千円)				成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
		当初予算		0	137,200				目標	成果		達成状況
		補正予算		12,397								
		合計(A)	0	12,397	137,200							
	Aの財源	一般財源		12,397	74,200							
		県債			63,000							
		国庫支出金										
		その他	0	0	0							
	決算額(B)		11,327									
概算人件費	職員数(人)		4.00	1.00								
	概算人件費(C)	0	31,656	7,914								
概算事業費(B(A)+C)	0	42,983	145,114									
目標に対する成果の状況												

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成29年度は引き続き設計を実施し、平成30年度の着工に向け、着実に準備を進める。